Billing System

東証マザーズ 3623

ビリングシステム株式会社

2009年12月期 決算説明資料

2010年2月23日
代表取締役社長 江田敏彦

http://www.billingjapan.co.jp/

目次

1 会社概要
会社概要 ‥‥ P. 3

2 事業概要
2.1 MCMプラットフォームとは ‥‥ P. 5
2.2 サービス内容 ‥‥ P. 6
2.3 当社の狙うポジション1/2 ‥‥ P. 7
2.3 当社の狙うポジション2/2 ‥‥ P. 8
2.4 当社の事業コンセプト ‥‥ P. 9
2.5 事業の全体スキーム ‥‥ P.10
2.6 決済アウトソーシングの概要 ‥‥ P.11
2.7 派生事業の概要 ‥‥ P.12

3 2009年12 月期 決算概要
3. 1 2009年12月期 決算総括 ‥‥ P.14
3. 2 主要トピックス ‥‥ P.15
3. 3 損益計算書の概要 ‥‥ P.16
3. 4 業績の推移 ‥‥ P.17
3. 5 売上構造 ‥‥ P.18
3. 6 業務受託月別売上推移 ‥‥ P.19
3. 7 サービス別売上推移 ‥‥ P.20
3. 8 収益構造 ‥‥ P.21
3. 9 コスト構造 ‥‥ P.22
3.10 販売管理費内訳 ‥‥ P.23
3.11 貸借対照表の概要 ‥‥ P.24
3.12 ｷｬｯｼｭ・ﾌﾛｰ計算書の概要 ‥‥ P.25

4 2010年12月期計画
4.1 2010年12月期のポイント ‥‥ P.27
4.2 2010年12月期 業績見通し ‥‥ P.28
4.3 設備投資計画 ‥‥ P.29

5 今後の成長戦略
5.1 2010年度の計画と戦略
事業展開マップ ‥‥ P.31
5.2 2010年度の計画 (新規ビジネスの計画)
‥‥ P.32
5.3 中長期の計画 (事業展開ロードマップ)
‥‥ P.33
5.4 想定リスク要因とその対応 ‥‥ P.34
5.5 現状の確認と今後の事業展開 ‥‥ P.35

Copyright 2010. Billing System Corp

1　会社概要

Copyright 2010. Billing System Corp

商号

ビリングシステム株式会社
(Billing System Corporation)

設立

2000(平成12)年6月

資本金

1,154百万円
(2009年12月末日現在)

事業内容

自社決済プラットフォームを基盤とした
決済業務支援サービスの提供

免許

貸金業務取扱主任者

主要役員

代表取締役	江田 敏彦 (CEO)
取締役	住原 智彦 (CFO)管理部長兼務
取締役	野嶋　朗 (CIO)システム部長兼務
監査役	窪小谷　隆

監査法人

有限責任監査法人トーマツ

売上推移

(千円)

年/期	2005/6期	2006/7期	2007/8期	2008/9期	2009/10期
	292,488	439,923	628,530	765,430	989,030

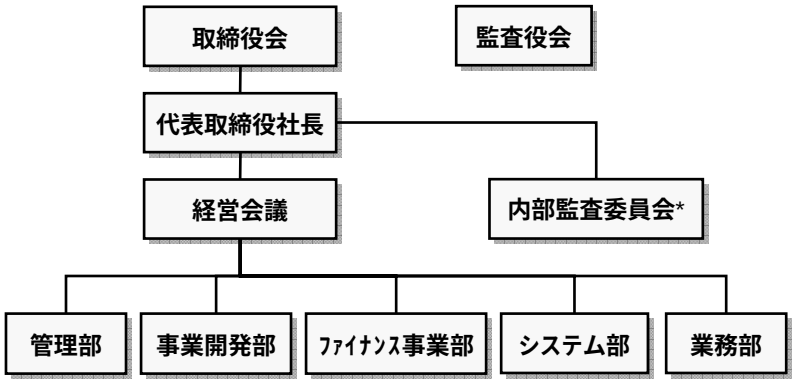
主要株主の状況(上位10名)

(2009年12月31日現在)

	株主名	所有株数	持株比率
1	江田敏彦	1,055	6.80%
2	ＮＴＴデータ	900	5.80%
3	窪小谷隆	821	5.29%
4	加藤和吉	821	5.29%
5	キャノンＩＴソリューション	525	3.38%
6	大塚商会	500	3.22%
7	大阪証券金融	450	2.90%
8	住原智彦	433	2.79%
9	EDAM	400	2.58%
10	FGCS NV RE TREATY ACCOUNT	354	2.28%

組織図

(2010年1 月1 日現在)

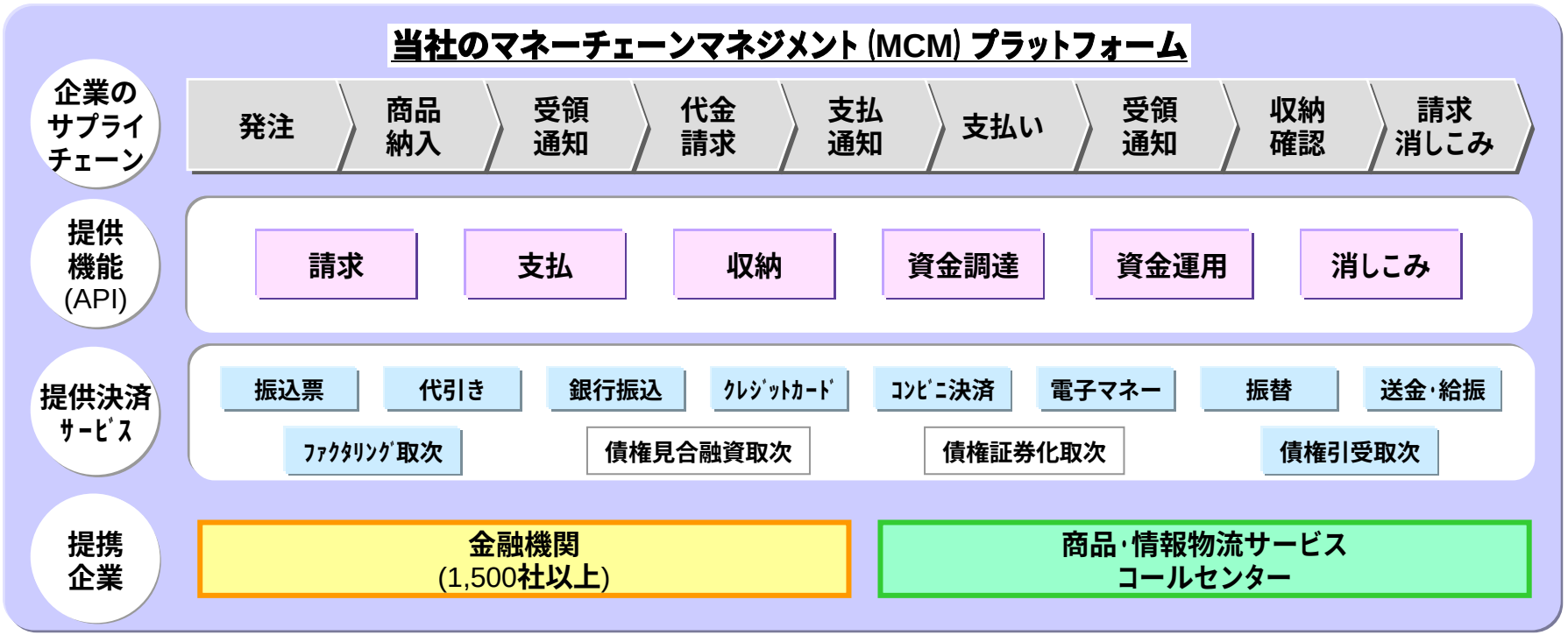


Copyright 2010. Billing System Corp

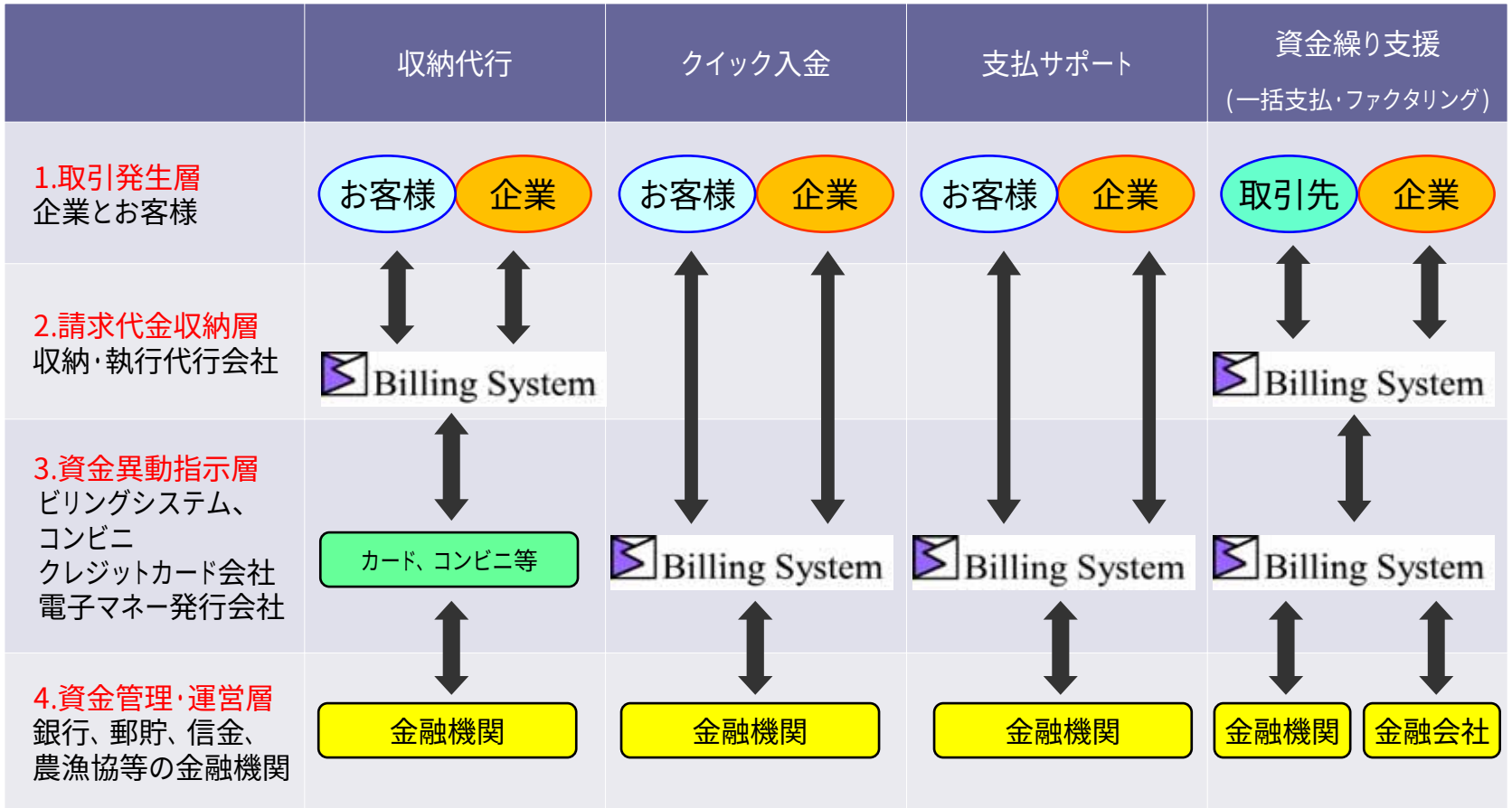
2　事業概要

Copyright 2010. Billing System Corp

- **当社が提供するMCMプラットフォームとは、顧客の資金管理･運用を全面的に支援する決済インフラです。利用企業は低コストで金融機関のサービスを利用した資金運用･管理が可能となるうえ資金調達手段も多様化し、業務管理と財務の両面における改善が実現します。**
  - **財務面での改善可能点**
    - **①取引手数料削減、②取引条件改善、③債権回収期間短縮、④資金調達･運用手段多様化**
  - **業務管理面での改善可能点**
    - **①取引事務量削減、②売掛、買掛金処理等 各種業務効率化、③入金消しこみ作業削減、④残高情報等の取得および更新迅速化**



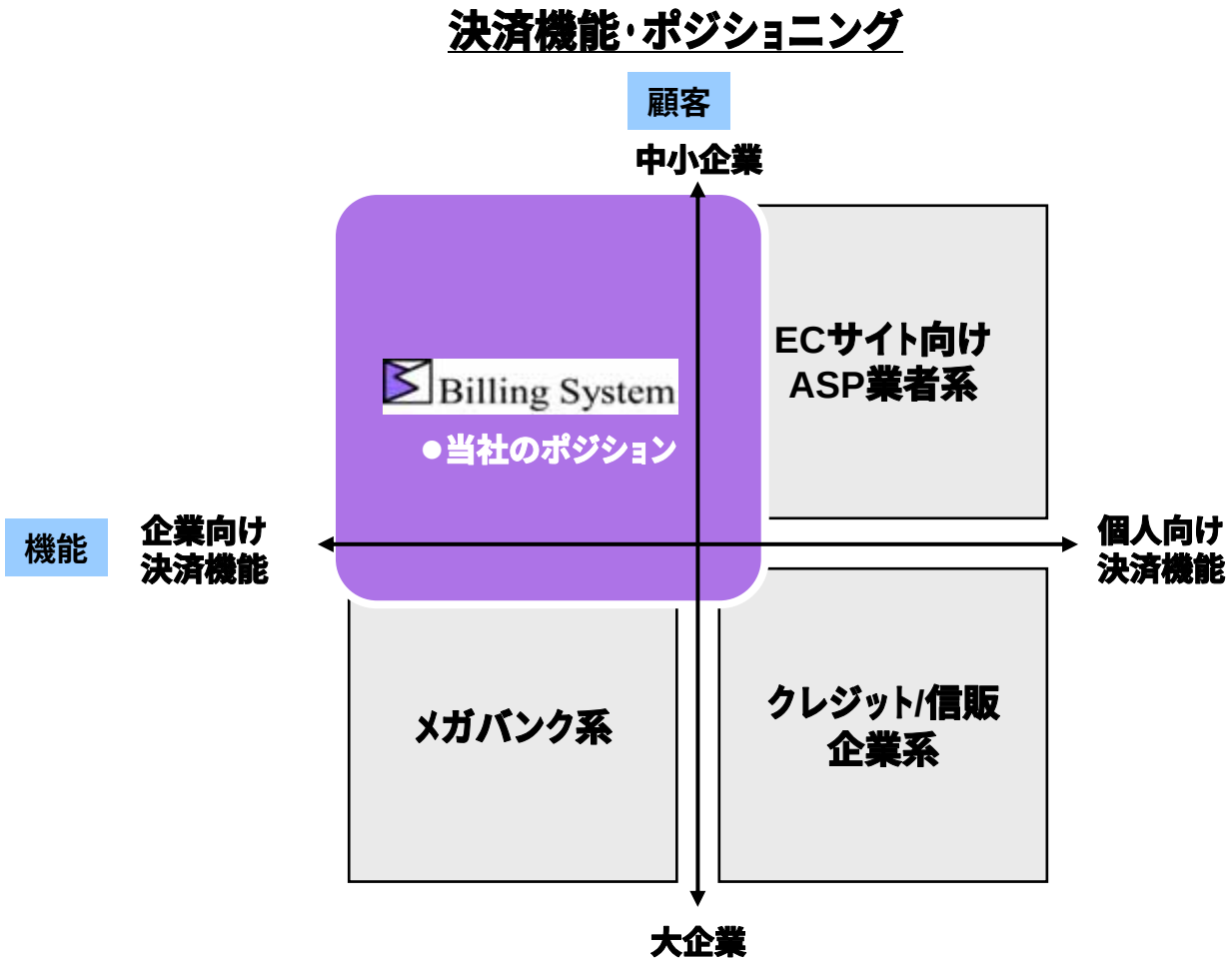
Copyright 2010. Billing System Corp



収納代行会社	○	×	×	×	×
金融会社	×	×	○	○	×
ビリングシステム	○	○	○	○	○

Copyright 2010. Billing System Corp

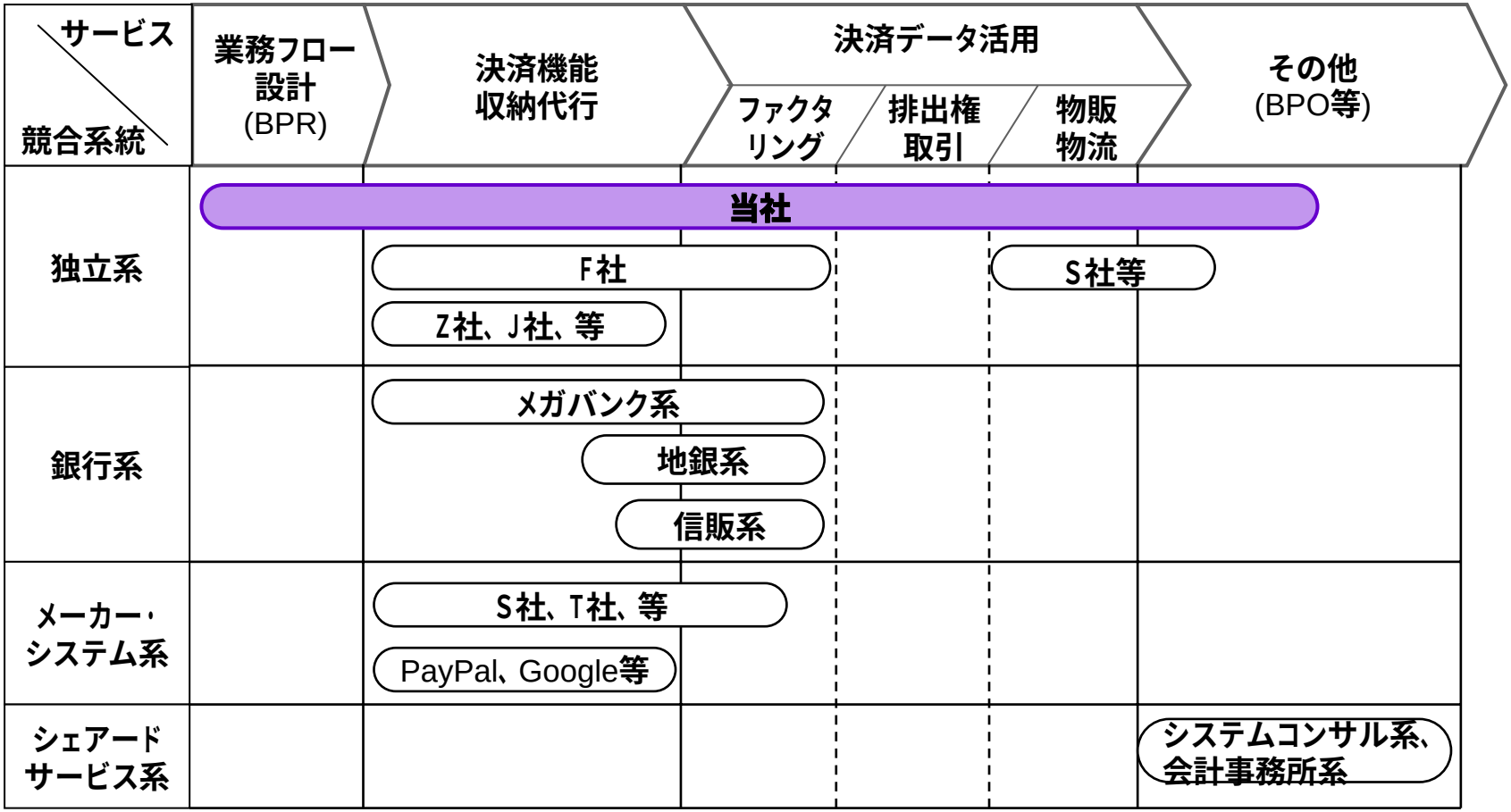
- **決済/収納代行サービスを提供している企業のなかで、当社は主に中小企業向けの決済機能サービスというユニークな領域をターゲットとして事業活動を展開しております。**



Copyright 2010. Billing System Corp

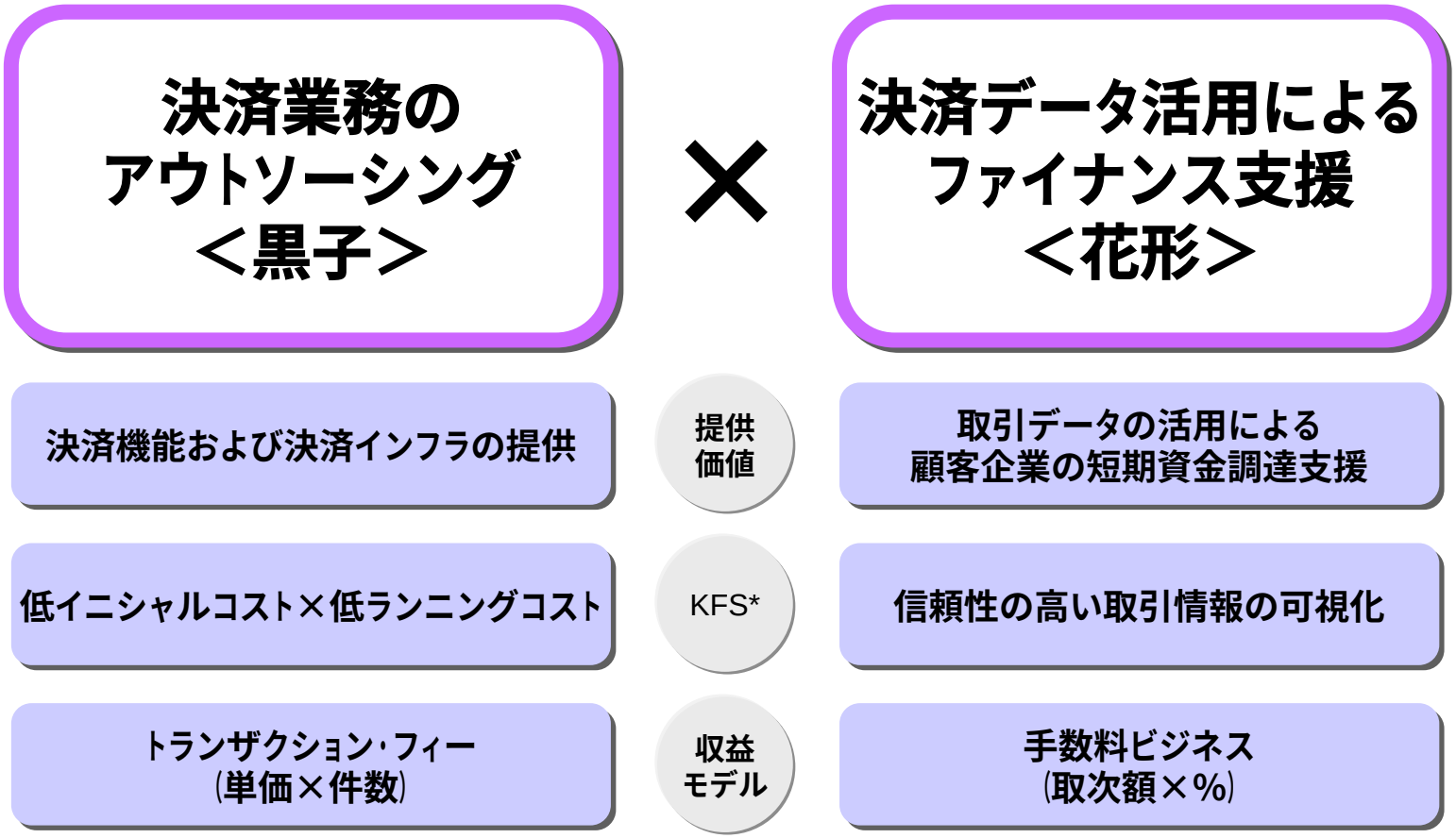
- **当社のビジネスは、顧客企業に対するBPRの提案にはじまり、決済機能代行業務、決済データを活用した各種サービスを主軸に、最終的にはビジネス･プロセス･アウトソーシングまで受託可能な決済関連業務のワンストップ･サービスを提供しており、他の決済アウトソーシング企業とは一線を画したビジネスを展開しています。**

サービス･ポジショニング



Copyright 2010. Billing System Corp

- 当社事業は、決済業務受託による収益をベースに、蓄積された決済データを分析・活用することで顧客企業のファイナンス支援（ファクタリング）から得られる手数料収入を積み上げる、「黒子と花形の掛け算」をコンセプトとしております。



(*KFS：Key Factor(s) for Success 目標達成のために注力すべきポイント(成功要因))

Copyright 2010. Billing System Corp

- 事業スキームは主に以下の3パターンに集約されます。
- 決済ASPが決済業務のアウトソーシングを受託し、その決済情報に裏打ちされた信頼性の高いデータを活用することで、顧客企業のファイナンス取次･支援までをカバーします。

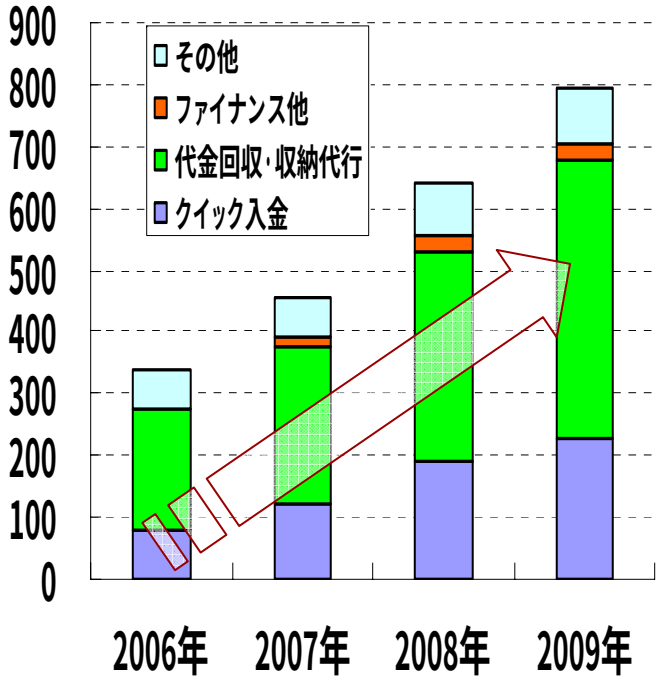
当社3事業のスキーム



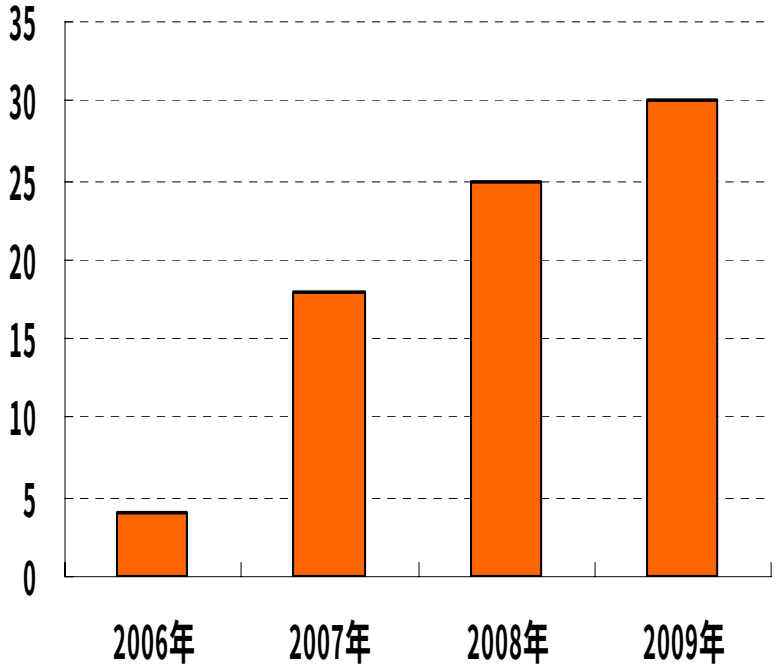
Copyright 2010. Billing System Corp

- **当社の決済業務アウトソーシングは、ASPサービスの利用による導入時の低いイニシャルコストと導入後の低ランニングコストが特徴です。**
- **このため継続利用率が高く、顧客数、および取引件数の増加に伴い収益が伸張するビジネスモデルとなっており、下図のとおり順調に収益を積み上げております。**

決済アウトソーシング業務の売上実績



参考：ファイナンス取次業務の売り上げ実績



Copyright 2010. Billing System Corp

- 顧客企業が弊社の決済インフラを利用することで蓄積される決済データは、商取引に裏打ちされた極めて正確性･信頼性の高い顧客のキャッシュフロー情報となります。
- 弊社はこの決済データをベースに、資金繰り支援をはじめ、排出権取引支援など、パートナー企業との協働により新事業を提案･事業化し、トランザクションの増大を推進します。

決済データの活用による提供サービスの事例

提供サービス	サービスの概要	顧客／パートナー
ファイナンス取次 (ファクタリング取次)	決済データをベースにキャッシュフローを可視化し、顧客企業の資金繰りを支援	大手信託銀行 金融業 人材派遣業
カーボンオフセット事業支援	排出権調達のファイナンス枠を提供するとともに、企業顧客への請求･決済業務を代行	排出権取扱業者
省エネ事業支援	各種資源の節減によるCO2削減効果を取引データを基に　分析･算出し顧客の排出権取引等を支援	大手旅行代理店
物販バリューチェーン 短縮化事業支援	各種生産者と最終顧客を直結させるバリューチェーンを構築、取引にかかる決済業務および資金繰りを支援	各種メーカー 物流事業者
中小病院事務手続支援	支払代行、患者への請求代行、および診療報酬審査請求代金精算にかかるファクタリング、ならびに省エネ関連対応の取次	中小病院
企業の決済業務代行	企業の業務受発注から連携する請求代行、支払サポート、ならびに一括支払の対応	一般企業 企業グループ

Copyright 2010. Billing System Corp

３　２００９年１２月期

Copyright 2010. Billing System Corp

売上高

989百万円　前年同期比　29.2%増（＋223百万円）

・期初見込んでいたスポット案件の失注があったものの、クイック入金サービスが好調に推移し、業務受託とスポットと合わせて予算比60百万円下振れ、その他のサービスについては略予算通りに推移したため、売上全体で989百万円の着地（予算比△5.8%）

業務純利益

180百万円　前期比 37.9%増（+49百万円）

・投資有価証券評価損61百万円の計上があったが、投資損失引当金の戻し入れ10百万円、繰延べ税金資産の計上により法人税等調整額を43百万円計上。

・予算比では-9.9%の進捗。

Copyright 2010. Billing System Corp

2009年4月　減資の実施

資本金の一部と資本準備金の全額を減少し未処理損失を解消。配当原資（分配可能額）の準備や
自己株式の取得等、資本政策の機動性と柔軟性を高め、財務体質の強化を図ることを目的としたもの。

2009年6月　「ISMS」認定の取得

当社は決済サービスという一種の社会的インフラを提供しており、高度なセキュリティと信頼性が求められます。
「ISMS」認定の取得は、情報セキュリティにおいて適切な管理体制がなされていることを、第三者機関によって
客観的に証明。

2009年9月　環境省カーボンオフセットモデル事業への採択決定

当社がJTB、並びに伊香保温泉旅館協同組合と共同で推進する「先進環境温泉地」プロジェクトが、環境省の
カーボンオフセットモデル事業に採択されました。

2009年10月　日本テクノロジーFAST50に2年連続選出

当社はデロイトトウシュトーマツの主催する「日本テクノロジーFAST50」に2年連続で選出されました。

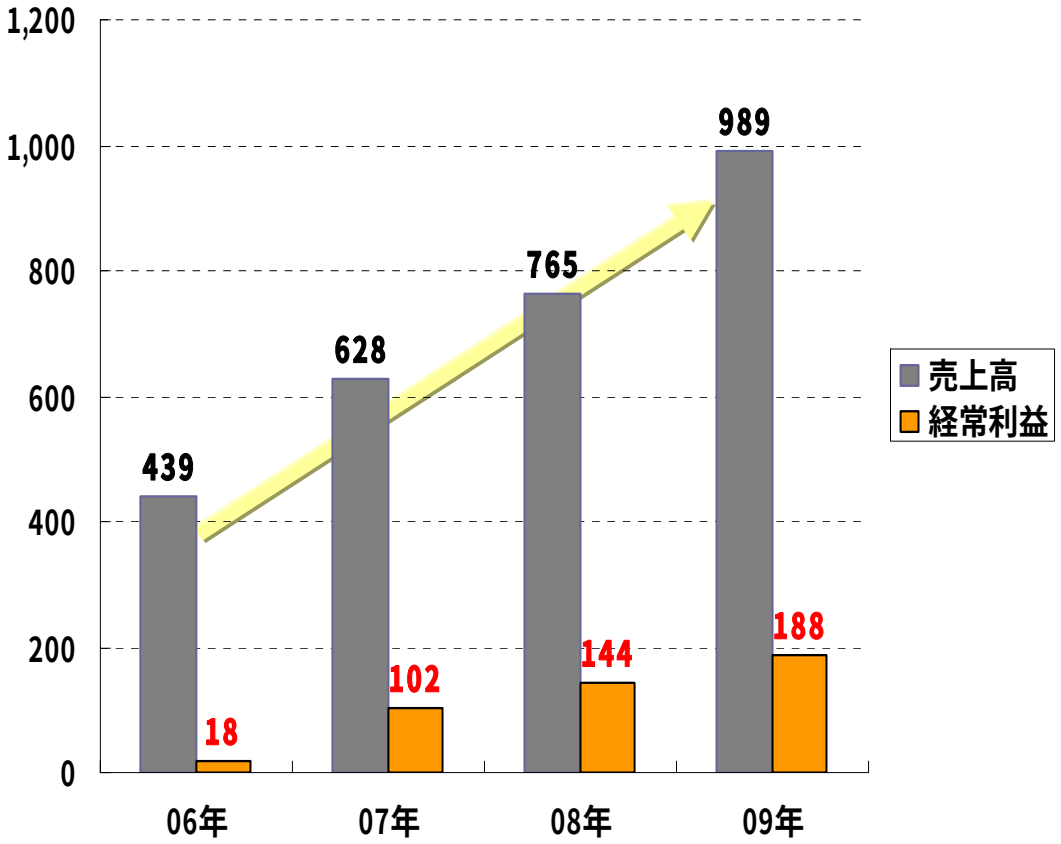
Copyright 2010. Billing System Corp

単位：千円

	2008年12月期		2009年12月			
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	計画比
売上高	765,430	100.0%	989,030	100.0%	29.2%	-5.8%
売上総利益	372,027	48.6%	454,558	46.0%	22.2%	-13.4%
営業利益	153,809	20.1%	187,237	18.9%	21.7%	-5.6%
経常利益	144,330	18.9%	188,361	19.0%	30.5%	-6.4%
当期純利益	130,817	17.1%	180,452	18.2%	37.9%	-9.9%
EPS	8,723円42銭	-	11,639円84銭	-	33.4%	-

Copyright 2010. Billing System Corp

単位：百万円



Points

・売上高は、業務受託売上の堅調な伸びに支えられ、順調に拡大。

・売上高平均成長率31.4%

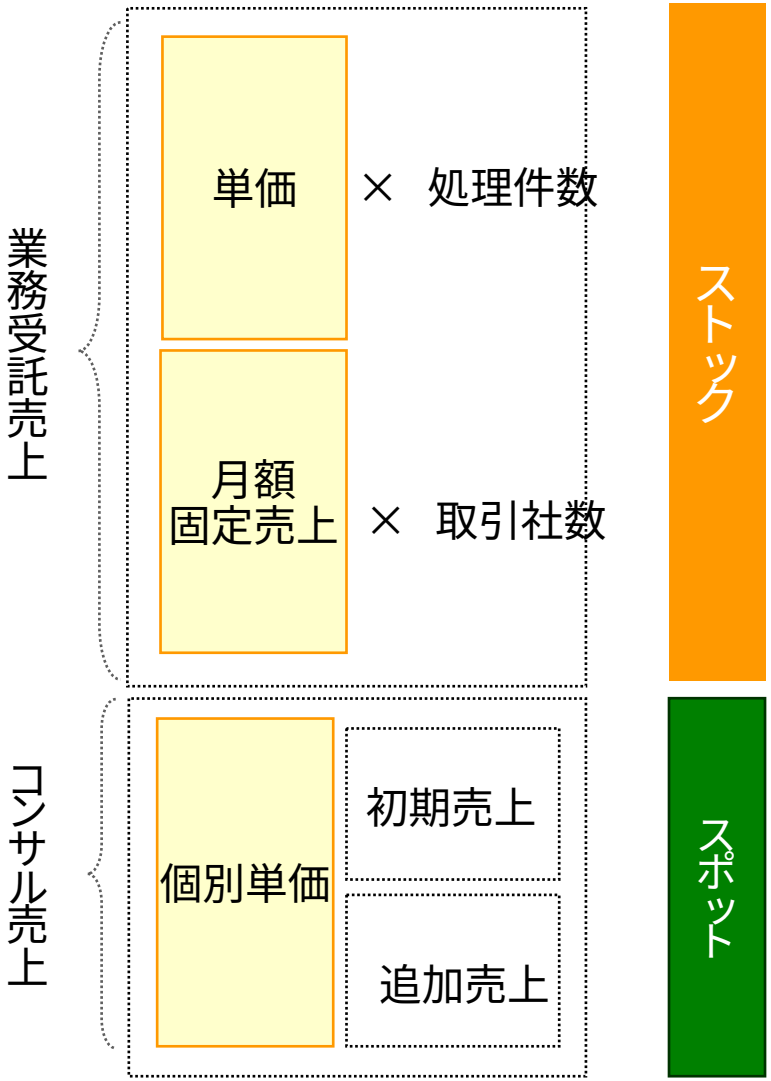
・利益面でも06年に黒字化し、以後黒字を継続中。

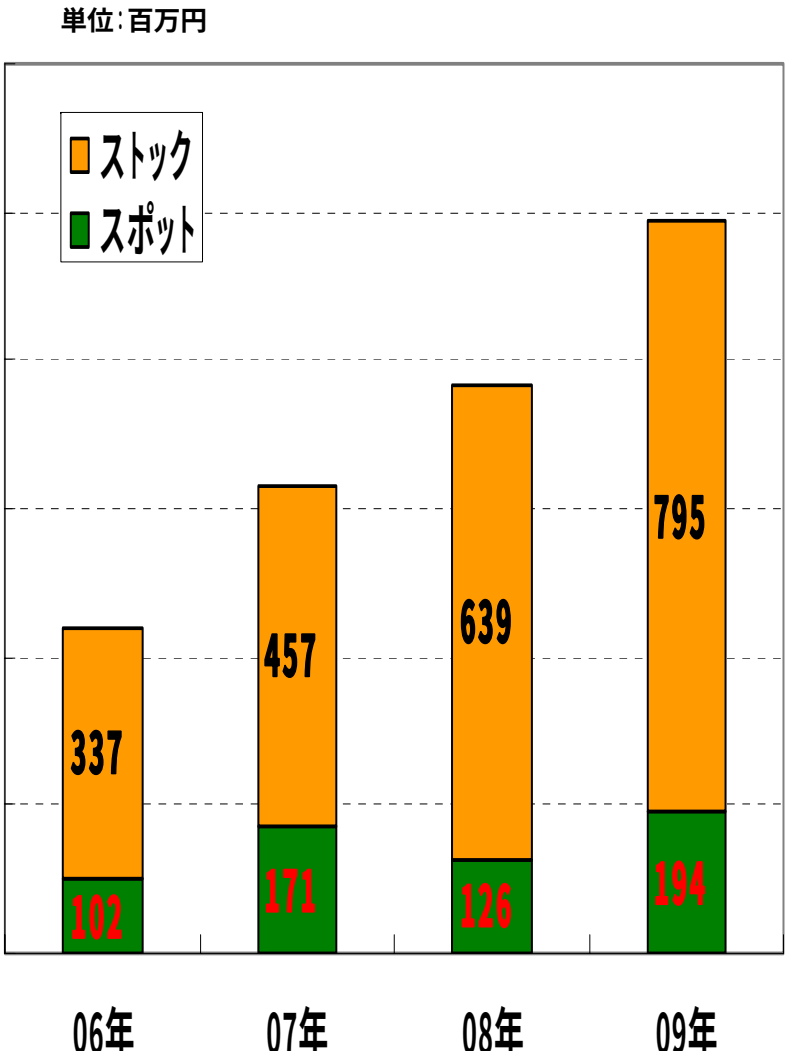
Copyright 2010. Billing System Corp

売上実績推移（百万円）

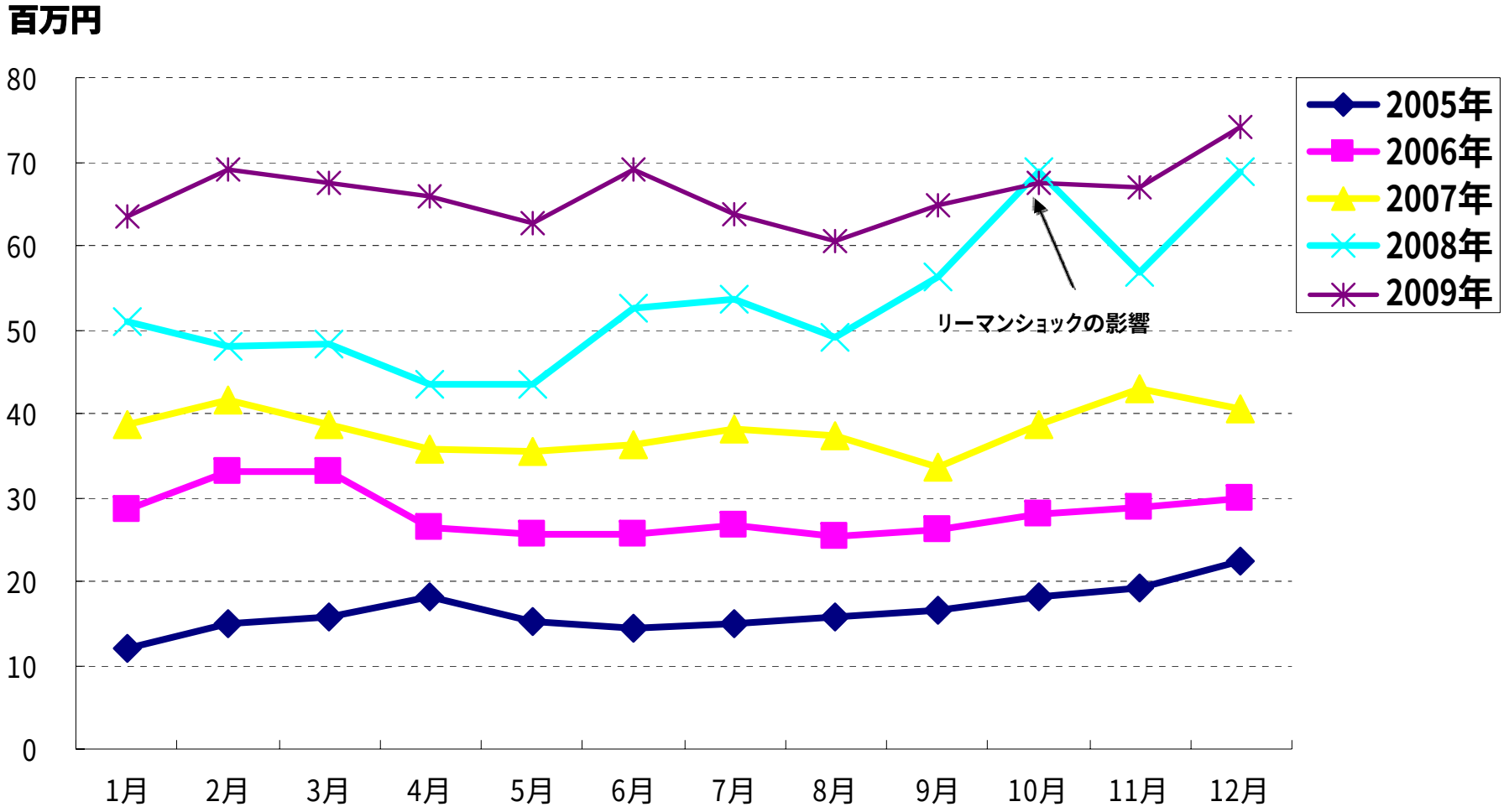
Billing System

業務受託（ストック）の着実な増加





Copyright 2010. Billing System Corp



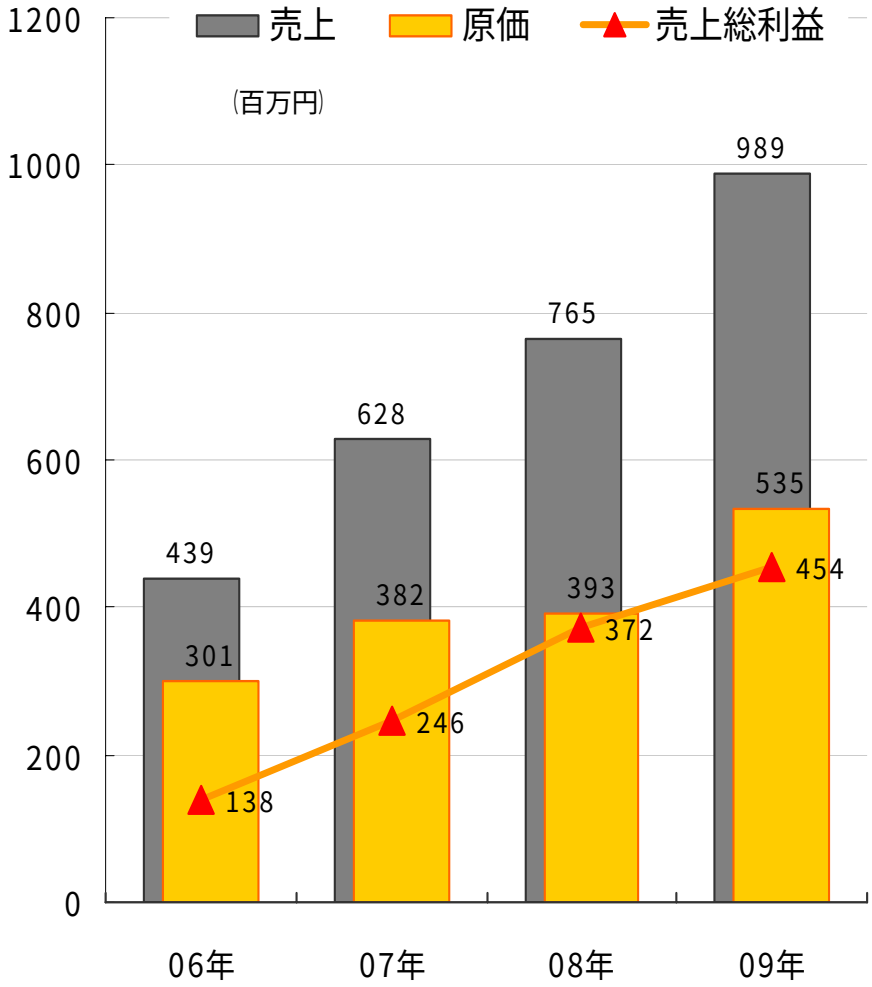
Copyright 2010. Billing System Corp

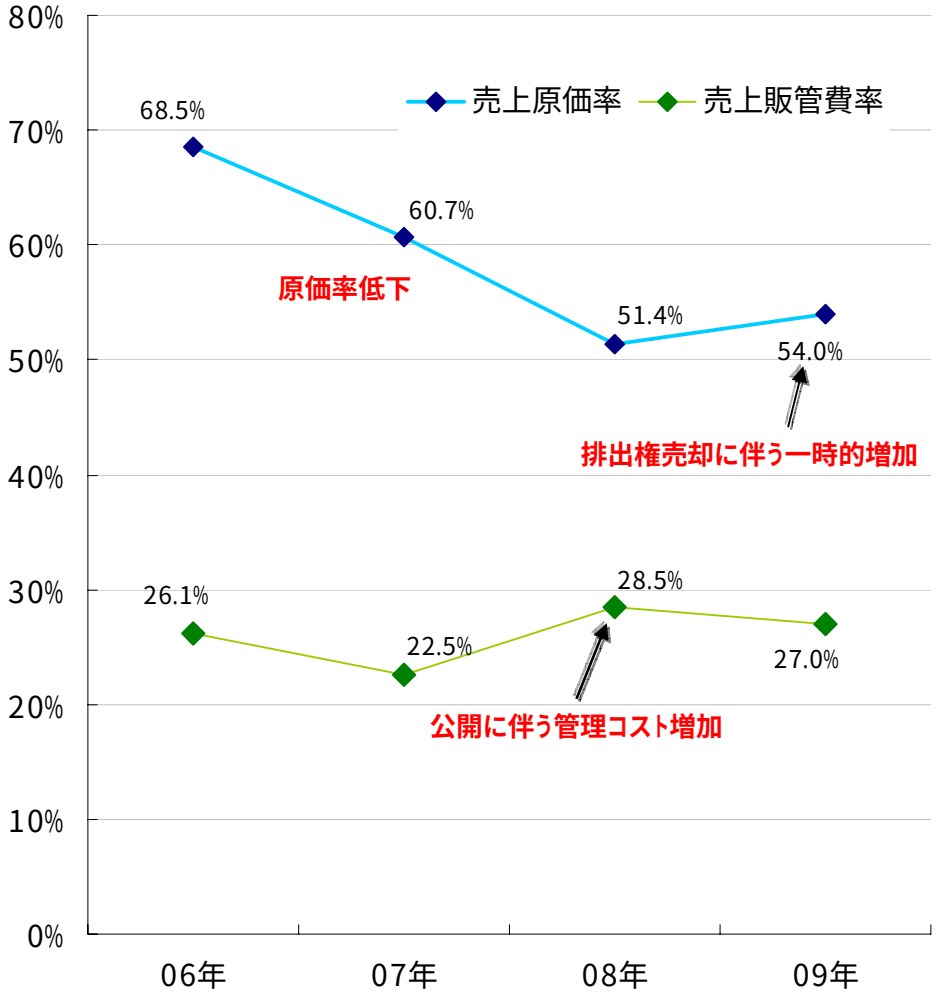
百万円

		2006年	2007年	2008年	2009年
クイック入金	業務受託	78	123	189	226
	コンサル・スポット	44	37	59	59
	合計	122	160	248	285
代金回収・収納代行	業務受託	195	253	342	450
	コンサル・スポット	35	34	17	80
	合計	230	287	359	530
ファイナンス他	業務受託	4	18	25	30
	コンサル・スポット	10	95	42	53
	合計	14	113	67	83
その他	業務受託	60	63	83	89
	コンサル・スポット	13	5	8	2
	合計	73	68	91	91
合計	業務受託	337	457	639	795
	コンサル・スポット	102	171	126	194
	合計	439	628	765	989

Copyright 2010. Billing System Corp

ストックビジネスであり、一度、損益分岐点を超えたら、利益率が向上するビジネスモデル

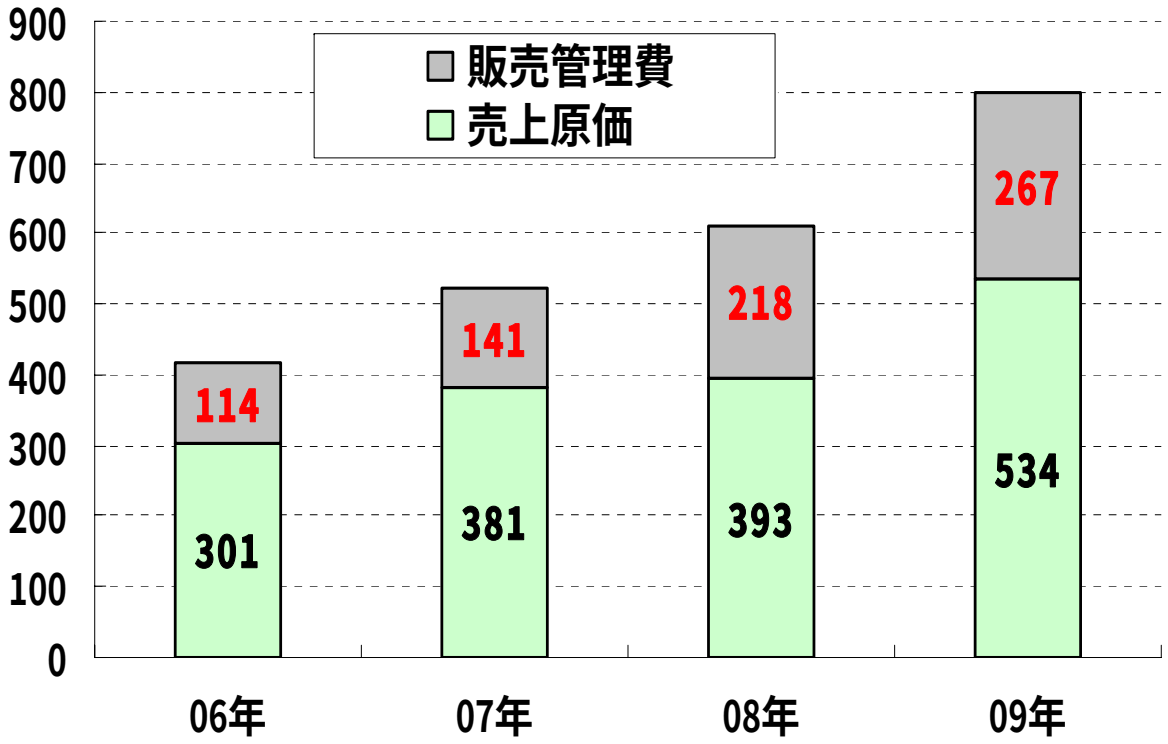




Copyright 2010. Billing System Corp

単位：百万円

	06年	07年	08年	09年
売上原価	301	381	393	534
販売管理費	114	141	218	267



Copyright 2010. Billing System Corp

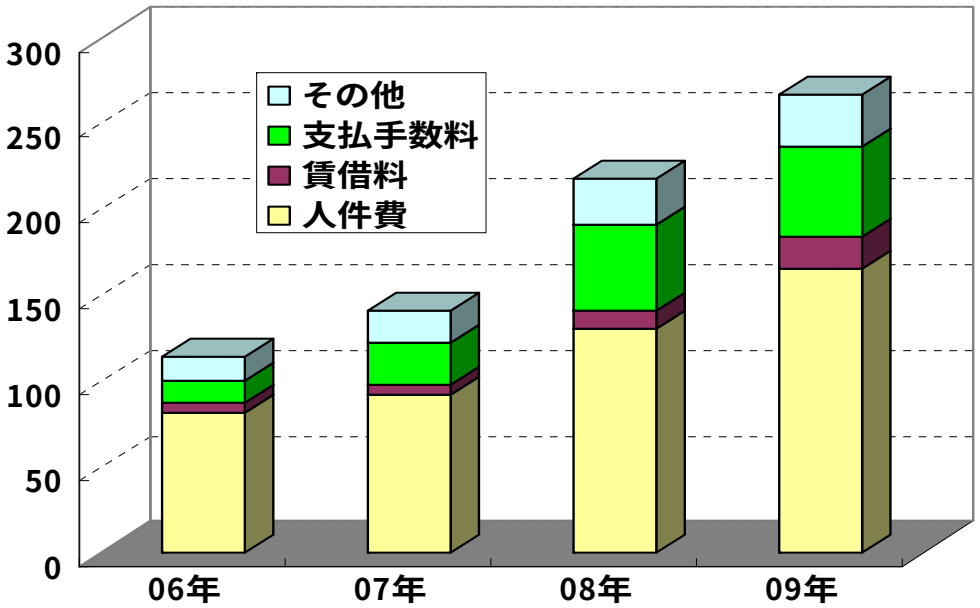
Billing System

販売管理費実績推移（百万円）

	06年	07年	08年	09年
人件費	82	92	131	166
賃借料	6	6	10	18
支払手数料	13	25	50	53
その他	13	18	27	30
合計	114	141	218	267

公開後の増員に伴うハネ

08年10月のオフィス移転に伴うハネ



Copyright 2010. Billing System Corp

単位：千円

	2008年12月期		2009年12月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
流動資産	1,131,457	85.1%	1,941,847	94.0%	71.6%
固定資産	197,480	14.9%	124,428	6.0%	-37.0%
資産合計	1,328,938	100.0%	2,066,275	100.0%	55.5%
流動負債	168,165	12.7%	731,734	35.4%	335.1%
固定負債	6,684	0.5%	0	0.0%	-100.0%
負債合計	174,849	13.2%	731,734	35.4%	318.5%
純資産合計	1,154,088	86.8%	1,334,541	64.6%	15.6%
負債純資産合計	1,328,938	100.0%	2,066,275	100.0%	55.5%

Copyright 2010. Billing System Corp

単位：千円

	2008年12月期	2009年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 80,784	523,035
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 148,260	1,911
フリーキャッシュ・フロー	△ 229,044	524,946
財務活動によるキャッシュ・フロー	263,845	90,004
現金及び現金同等物の増減額	34,800	614,950
現金及び現金同等物の期首残高	642,129	676,930
現金及び現金同等物の期末残高	676,930	1,291,881

利益180,452**千円、**
預り金増加297,014**円、**
買取債権の減少
204,242**千円**

投資有価証券の売却
9,000**千円等**

短期借入金の増加
100,000**千円**

Copyright 2010. Billing System Corp

４　２０１０年１２月期計画

Copyright 2010. Billing System Corp

■ 10年12月期の業績見込み

通期売上高1,274百万円、　純利益223百万円

■ 施策

√ 既存の利用業態に対する地道な事業展開による、従来からの基幹ビジネス（クイック入金、収納代行）の推進

√ 新事業の立上・稼動を確実に実施し、今後の収益基盤の確立を図る

新事業分野

・（決済サポート事業から連携する）環境サポートビジネス
　エネルギー算定、Co2算定、排出量管理

・（決済データを確証とする）医療情報サポートビジネス
　未収医療費の回収改善、病院窓口の効率化、地域連携、共同受発注、薬局窓口の効率化

・（決済機能の簡単、迅速と連携情報の安全を推進する）ＮＧＮ決済サービスの開発・展開
　店舗、病院、学校、での決済業務効率化と関連情報DBの構築推進

・（ネット技術の対面・リアル取引への展開）タクシーや店舗決済サービスの展開
　タクシー 、移動店舗、モール等と通販の融合、エスクロー機能の総合決済サービスの展開

・（ネット技術の対面・リアル取引への展開）業務の受発注から連携する決済業務効率化支援
　企業、グループ企業の決済関連業務の受託、効率化支援と一括支払の組み込み

Copyright 2010. Billing System Corp

単位：千円

	2009年12月期		2010年12月期		
	実績	前期比	第２四半期計画	通期計画	前期比
売上高	989,030	29.2%	581,964	1,274,313	28.8%
売上総利益	454,471	22.2%	246,684	547,593	20.5%
営業利益	187,237	21.7%	75,205	208,884	11.6%
経常利益	188,361	30.5%	75,505	209,484	11.2%
当期純利益	180,452	37.9%	78,712	223,414	23.8%

POINTS

・トランスファーネット㈱の子会社化
・既存ビジネスの積み上げに加え、海外展開を図る。

Copyright 2010. Billing System Corp

設備投資

ハード	8百万円	(ネットワーク強化、ＤＢ基盤強化)
ソフト	44百万円	(新規サービス対応)
	10百万円	(業務系ソフトへの投資)

減価償却費

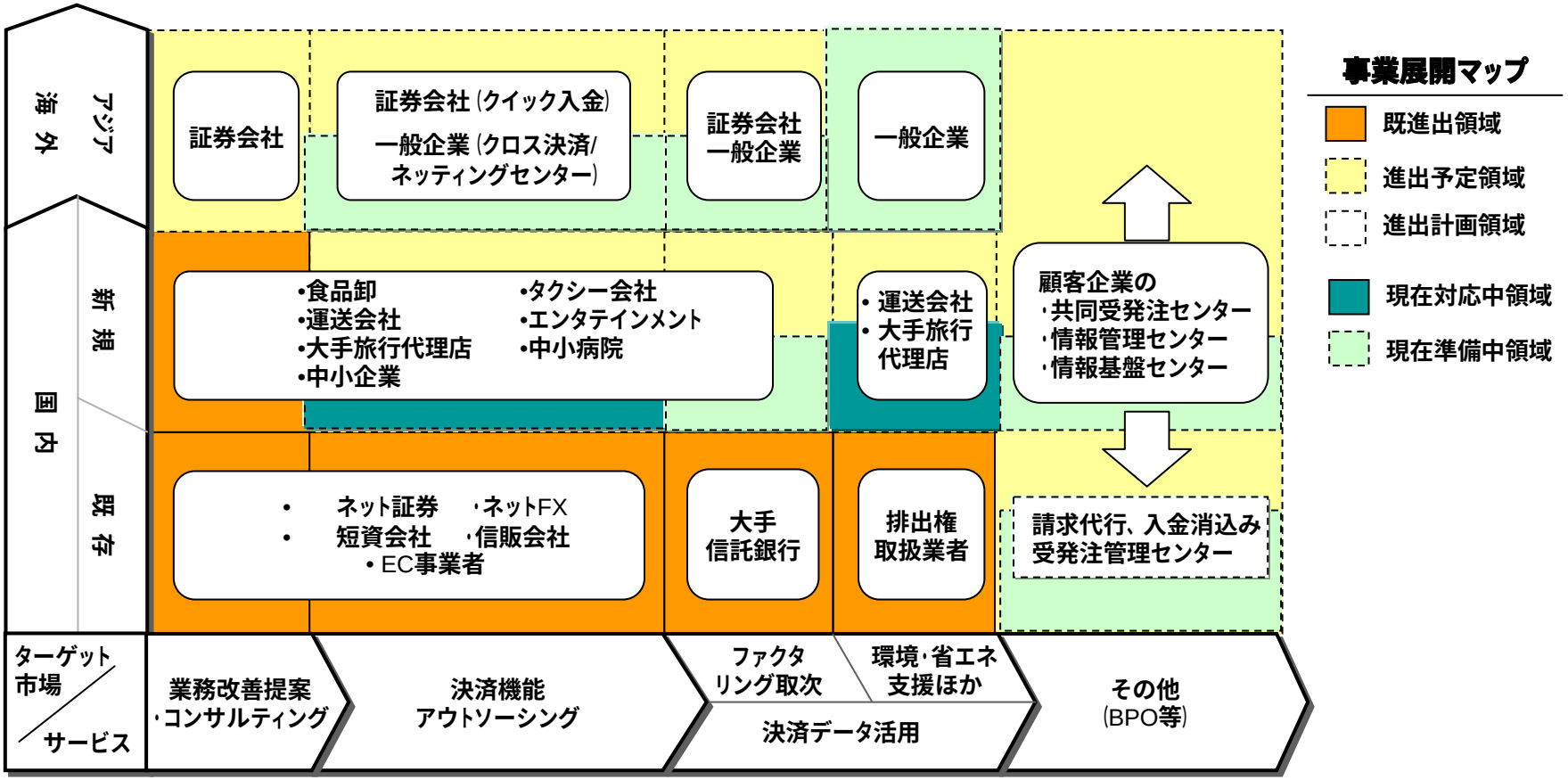
2010年12月期　減価償却予定額　24百万円

Copyright 2010. Billing System Corp

5　今後の成長戦略

Copyright 2010. Billing System Corp

- 今後の事業展開については、コア業務である決済機能のアウトソーシングサービスを基軸に、国内における更なる顧客開拓の実行が基本方針とし、最終的には海外、特にアジア地域における顧客開拓に進出し、決済アウトソーシング業務の件数増大を推進する計画です。
- 取引件数の増大に伴い蓄積が進む決済データを活用し、ファクタリング取次事業や環境事業などの手数料ビジネスを拡大させ、収益基盤の拡充を図ります。



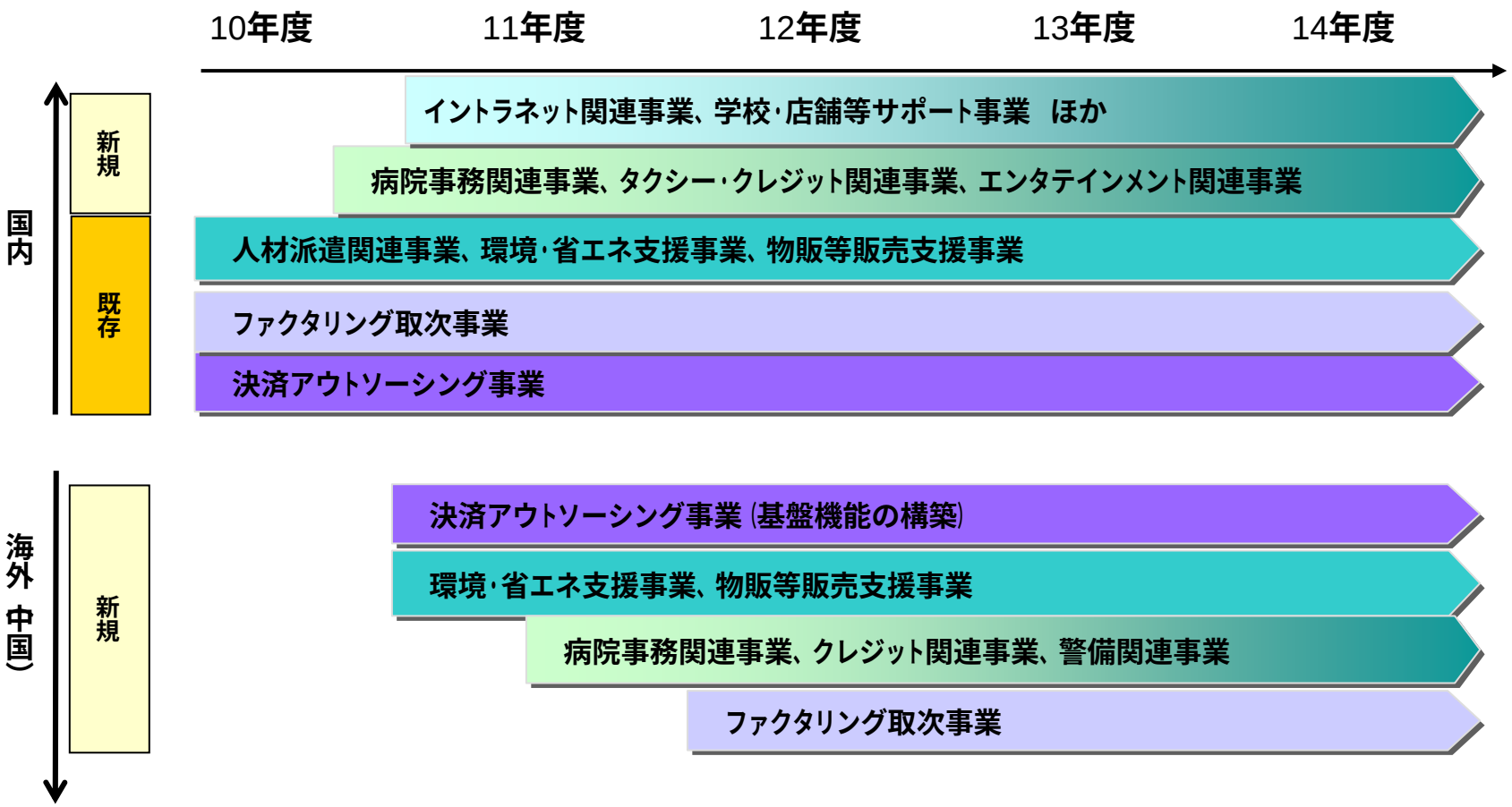
Copyright 2010. Billing System Corp

- **今期より順次実績化を計画している新規ビジネスは以下の通りとなります。**

事業区分	案件	サービスの概要
ファイナンス	人材派遣、不動産管理	人材派遣会社や不動産管理会社向けの決済プラットフォーム提供･資金繰り支援
	エンターテイメント	ゲーム機器の流通市場向けに、決済プラットフォームと管理APの提供･資金繰り支援
	タクシー、学校等	タクシー事業者、学校店舗等での、クレジットシカード決済と資金繰り支援機能を提供
環境･エネルギー	食品･物流	食品加工工場、フードコート等に向け、水処理プラントと省エネ法対応スキーム提供
	観光産業	旅行事業者のグループ企業を繋ぐ決済プラットフォームと省エネ法対応スキームの提供 及び、ホテル･旅館･取引業者向けに決済プラットフォームとコスト削減スキームの提供
	各種物販	各種メーカーと消費者を結んだ直販チャネルでの決済プラットフォームと資金繰り支援 機能の提供、中国での販売展開の推進
医療･健康	病院	中小病院向けにeカルテと決済プラットフォーム、窓口会計効率化の複合サービス提供
	未収医療費対応	未回収医療費における決済プラットフォームと資金繰り支援機能の提供
セキュリティー	イントラネット	NGN等のクローズドネットワークを利用した高セキュリティ環境での業務受発注管理と 決済プラットフォームのサービス連携による業務効率化の展開、一括支払いの対応

Copyright 2010. Billing System Corp

- 2010年より新規事業の基盤確立を進め、決済およびファイナンス取次件数の増大を目指します。
- BPO業務に関連する投資はパートナー企業との共同出資等により投資額を一定範囲に抑制し、自走式のビジネスモデルをより強固なものとする計画です。

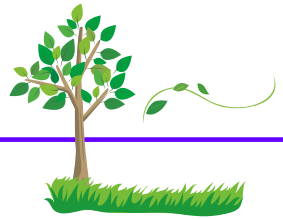


Copyright 2010. Billing System Corp

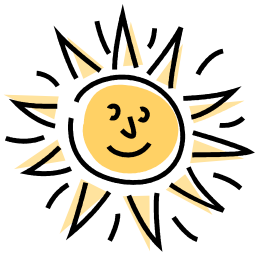
- **事業運営上で想定されるリスクは大きく分類すると、経営・事業体制・財務/税務の3点ですが、それぞれ以下のとおり対応策を検討しております。**

分類	想定されるリスク	リスクの概要	当社の対応策実績
経営環境	市況依存度の高い顧客企業が多いことによる業績影響	当社は、ネット証券会社等との取引が多く、株式・為替市場の変動により、業績に影響を及ぼす可能性があります。	昨年度に引き続き、顧客ポートフォリオを多様化させ、市況変動による業績への影響の軽減を図っています。 物流、医療、物販、等各種の業態との取引振興を図っています。
内部環境 (事業体制)	小規模組織であることによる業績影響	当社は少人数の組織となっております。 その為、従業員一人一人が多くの責任と業務範囲を担っています。 更に、CEO江田への依存度も高いため、今後何らかの理由により江田をはじめとする従業員の業務継続が困難になった場合、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります	ジョブローテーションや中途採用の実施を通し、OJTを積極的に取入れ、個人への依存度軽減、業務補完機能の強化、組織力の強化に取組んでいます。 又、個別プロジェクトベースでは、外部リソースの活用等も積極的に導入しています。
財務/税務	会計上の繰越欠損金について	設立初年度からの会計上の繰越欠損金を昨年解消しました。　今後、通常の税率に基づく法人税、住民税　及び、事業税が発生した場合、税引後当期純利益、及び、キャッシュ・フローに影響を与える恐れがあります。	09年4月に減資を実施し、繰越欠損金を解消いたしました。 事業からのキャッシュフローを一層潤沢にし、新規事業の推進によるトランザクション件数の増大を図り、更なる財務体質の強化を図ります。

Copyright 2010. Billing System Corp



Billing System





【第３戦略】　総合決済情報産業の創造
決済業務･与信業務支援ビジネスの拡大と
この情報に基づく企業情報ビジネスの展開

･決済業務とキャシュフローの総合支援ＢＰＯビジネスの展開
･中国･東南アジアへの決済業務支援ビジネス展開
･商流･物流･金流情報の総合管理による企業情報ビジネスの展開
･資金ネッティングし、為替と連動するグローバルサービスの展開





【第２戦略】　与信業務支援市場への展開
回収･支払情報に基づく資金繰支援機能展開

･与信取次ソリューションの決済情報プラットフォームへの組込
･ファクタリングビジネスの展開･拡大
･電子手形マーケットにおける金融会社対応のトップシェア獲得

【第１戦略】　決済業務支援市場の確立
現金決済業務でのデファクトインフラ構築

･現金決済マーケットでの業界共通ソリューションの開発･提供
･決済情報プラットフォームの構築とＡＳＰサービスの提供
･大手事業者との業務提携





創業：一つの芽 → 2008/4 - - 現在 - - → 豊かな森

Copyright 2010. Billing System Corp

ご清聴ありがとうございました。

Billing System

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

IRお問い合わせ先
ビリングシステム株式会社 電話03-5405-8671
toiawase@e.billingjapan.co.jp

Copyright 2010. Billing System Corp